DHC－SERIES専用ハーネス ”DHC－01H 取付説明書”

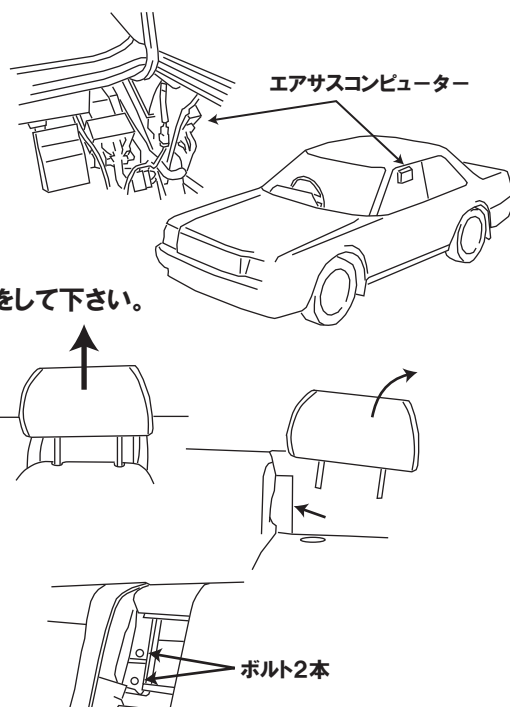
<対応車種>
クラウン　UZS131・MS137　S62.9～H3.10（ハードトップのみ）

重要 本取付説明書及び本体取扱説明書を必ずお読みいただき、記載内容をご理解・ご承諾頂いた上で本製品を取付、ご使用下さい。

安全にご使用いただくために

○DHC本体・専用ハーネスを取付ける際、ハンドル・シフトレバー・ペダル・サイドブレーキ等の操作を妨げるような取付はおやめ下さい。
　運転の妨げになるばかりでなく、事故の原因となります。
○運転者が運転中に、本製品の操作を行う事は絶対にしないで下さい。大変危険です。
○車高を下げた状態で（最低地上高9cm以下）で、一般公道（道路交通法適用道路）を走行する事は法律によって禁じられています。
　絶対にしないで下さい。
○本製品の分解や改造は絶対にしないで下さい。故障や事故の原因となります。分解や改造を行った製品は保証期間内であっても
　無償修理は行いません。
○本体に強い衝撃を与えたり直射日光の当たる場所や熱のこもる場所・ヒーターの吹き出し口近くに設置しないで下さい。ケースの
　変色・変形、製品の誤作動・故障の原因となります。また、ケースのスリット部分をふさがないようにして下さい。
○車高センサーのロッドを調整し、車高を変化させている車両への本製品の取付はおやめください。
○本製品はノーマル車高を元に設計されています。純正または、純正と同サイズのタイヤ・ホイール以外のワイドタイヤ・インチアップ
　ホイール等を装着した車両、キャンバー角等を変更した車両またはスペーサーによりワイドトレッド化された車両には絶対に使用
　しないで下さい。タイヤと車体の接触による事故や、車両の破損・損傷の恐れがあります。
○車高を下げた状態（最低地上高9cm以上であっても）で走行するとサスペンションに負担がかかりサスペンションの寿命が縮まります。
　車両を走行させる際はお客様の自己責任の元車高調整を行って下さい。
○取付は必ず弊社規定専用ハーネスを使用して下さい。（他製品のハーネスを使用しますと車両及び本製品の故障の原因となります。）
○車高の調整は1～2段階づつ動作・車高を確認しながら必ず停車中に行って下さい。
○本製品を使用して発生した事故や車両故障・破損・違法行為等について当社では一切責任を負いません。

【取付方法　クラウン　UZS131・MS137】

①エンジンを停止させ3分以上経過してからバッテリーのマイナス端子を外して下さい。
※この作業を怠りますと故障、誤作動の原因になります。
②トランクを開けトランクルームに向かって右側の内張りを外します。
③内張りを外すとエアサスコンピューターがありますのでコネクターを全て外して下さい。
④引き抜いたコネクターを専用ハーネスに接続し、もう片方をエアサスコンピューターに
　接続して下さい。
⑤専用ハーネスの白いコネクター（12ピン・16ピン）をDHC本体に接続して下さい。
⑥バッテリーを一度戻し、DHC取説に従い初期設定（P8・9）を行い動作確認（P11～）をして下さい。
※車両側のハイボタン・サイドブレーキの非解除、ドアが開いている場合に車高調整が
　出来ない場合があります。
⑦室内へ専用ハーネスを引き込みます。
※エンジンを停止させ3分以上経過後バッテリーマイナス端子を外しDHC本体から
　白いコネクターを外して下さい。
⑧右後席ヘッドレストを外しマジックテープで止まっているカバーを外し奥で
　止まっているネジを外します。
⑨アームレストを倒し内張りをはがしボルト2本を外します。
⑩右後席の上部を手前に倒し内張りの隙間から専用ハーネスを室内に引き込みます。
⑪DHC本体を運転の妨げにならない場所に専用のステーで固定し、室内へ引き込んだ
　専用ハーネスの白いコネクターを接続します。
⑫ハーネスが潰れたり、挟まっていないかを確認しながら内張り、シート等を復元し
　バッテリーを元に戻して取り付け終了です。

フィールド販売有限会社
〒336－0925
埼玉県さいたま市緑区大字下山口新田8
TEL　048－875－3038
FAX　048－875－3039